

■墜落・転落災害発生事例（2019年1月～8月）

発生月	年齢	職種	経験期間	起因物	災害の概要
2月	20代	塗装工	4年	足場	6階建て既設建物のルーフバルコニーにおいて、台風により傾いたフェンスを足場（高さ17m）から支える作業を終え、足場の手すりに寄りかかって座り込んだところ、手すりと作業床の隙間から、後ろ向きに墜落した。
3月	60代	大工	40年	屋根、はり、もや、けた、合掌	垂木の出鼻をそろえるための墨打ち作業中、屋根から約3.5m下の地面に墜落した。
4月	60代	大工	40年	開口部	木造3階建て建売住宅の建設現場において、3階の床上で移動式クレーンによる資材の受け入れ作業を行っていたところ、本設の階段設置部分の開口部から1階まで6.27m墜落した。
5月	60代	板金工	34年	足場	作業員2名で工場の樋の改修を行っていたところ、鋼管足場の3段目の作業床上（高さ約5m）で、3分割に切断した縦樋の上部を取り外し、地上の同僚に手渡した後、突然、地上に墜落した。
5月	50代	屋根ふき工	30年	屋根、はり、もや、けた、合掌	台風により被害を受けた建物の屋根補修工事において、作業を行っていたスレート屋根を踏み抜き、高さ約6.1m下のコンクリート床に墜落した。
6月	70代	作業員	15年	屋根、はり、もや、けた、合掌	2階屋根（高さ7.54m）の補修工事を行っていたところ、墜落した。
8月	50代	とび工	31年	足場	ホールの吊天井耐震化工事において、ホール内に棚足場を設置するのに、最上層の作業床として足場板を敷き詰める工程で、高さ9.96mの作業床上で、下方から足場板を受け取る作業をしていたところ、作業床の開口部からフロアに墜落した。
8月	20代	屋根ふき工	10年	屋根、はり、もや、けた、合掌	工場建屋の屋根補修工事において、使用するスレートを手を持ち、スレート屋根上に敷かれた幅20cmの歩み板を徒歩で移動し、明り取り窓付近に置いていたところ、明り取り窓を踏み抜き約7m下のコンクリート床に墜落した。